

## 2021 年度 看護局の目標(BSC)

### 【看護局 2021 年度強化目標】

1. ひとり一人が、安心して地域で暮らせるよう、生活を重視した繋ぐ看護の提供
2. ひとり一人が、働き方改革・病院経営参画に取り組み、業務改善・業務の効率化

区分	戦略目標	主な成果	成果指標
顧客の視点	患者満足度の向上	住民の望む看護の環境を整える	患者アンケートの良い評価(4・3)の率 95%以上
			患者・家族の看護計画への参画率 入院時 100%、計画変更時 80%以上
			苦情の投書・直接のクレーム 各セクション 4 件/年以内
			接遇マニュアルの自己評価点 2.8 以上
	在宅医療への支援(全体)	退院支援件数 800 件/年以上 (退院支援加算件数 300 件/年以上)	
		在宅療養指導件数 入院 250 件/年以上、外来 3000 件/年以上	
	チーム医療の推進	カンファレンス・ラウンドの実施率・参加率 80%	
	緩和ケアの充実	STAS評価率 95%以上	
嚥下・摂食への援助	摂食機能療法実施件数 500 件/月平均		
財務の視点	病院経営参画への意識向上	病床利用率のアップ	一般病床 80%(252 人) メンタルヘルス 60%(30 人)
		収益増に繋がる看護配置 (平均在院日数 18 日以内) (必要度 29%以上)	一般入院基本料 7 対 1 維持 夜間看護配置加算 12 対 1 維持 精神科急性期病棟入院料 13 対 1 維持 急性期看護補助加算 25 対 1 維持
	コスト漏れ防止 診療材料の在庫管理	コスト漏れ件数 20 件/年 以下 看護局診療材料損失額 40000 円/年	
内部プロセス	労働環境改善	時間外勤務の削減	時間外勤務(1人/月平均) 8 時間以内
	看護の専門性	専門外来利用者の増加	利用患者数 4000 人/年以上(褥瘡外来 200 人・緩和外来 200 人・糖尿病外来 3000 人・スーマ外来 100 人・リンパ浮腫外来 100 人・フットケア外来 600 人)
	医療安全への意識の向上	医療事故防止	インシデントレベル 3a 80 件以内、3b 5 件以内
		院内感染防止	アウトブレイク ゼロ ・手洗いの遵守率 95%以上
褥瘡発生予防	褥瘡発生率 0.3%以下 医療機器関連圧迫創傷発生率 0.5%以下		
学習と成長の視点	看護職員のモチベーション	専門性の高い看護師の育成・採用	認定看護管理者 2 名・認定看護師 11 名(特定行為 2 名) (緩和 2 名・救急 1 名・化療 2 名・感染 1 名・皮膚排泄 2 名・透析 1 名・糖尿 1 名・認知症 1 名) 認定看護師(摂食嚥下・感染管理等)他指導療法士・セラピスト等の育成
		専門職としての知識の習得	研修会参加 院内平均 6 回・院外平均 2 回以上 各チーム(リンクナース)の院内研修 参加率 70%以上 各セクションの勉強会実施: 10 回以上 (参加率 70%以上) 全国学会等の発表 3 題以上
	目標管理の推進	ラダーレベルのアップ人数 各セクション 4 人以上 自己目標管理シートの評価の平均点 3.5 以上	
	実習生の受け入れ	青森県立保健大学(12 人)・八戸学院大学(20 人) 青森中央学院大(5 人)・高校生一日看護体験(30 人)・インターンシップ(8 人)	